

令和3年度 松商定時制ガイド(商業科)



校訓 士魂商才

指導目標

- 礼節
礼儀を重んじ、豊かな心情の育成をめざす。
- 勉学
主体的学習の定着化と職業的
技能の育成をめざす。
- 鍛練
部活動の活発化と健全な心身
の錬成をめざす。

<特色>

- 修業年限3年以上の学年制で、1日4時間の授業があります。
- 商業に関する専門的な科目を学習して、商業関係の資格を取得できます。
- 校舎は全日制と共用で、充実した環境で学ぶことができます。
- 一定の条件を満たすと教科書の無償給与があります。

| | | |
|-----|-----|-------------|
| 日程表 | 0限目 | 16:30~17:15 |
| | SHR | 17:20~17:30 |
| | 1限目 | 17:35~18:20 |
| | 2限目 | 18:30~19:15 |
| | 3限目 | 19:25~20:10 |
| | 4限目 | 20:20~21:05 |
| | 清掃 | 21:05~21:15 |

(注) 0限目は、三修制(3年間で卒業)を選択した生徒が受講します。

本校の沿革

定時制教育は、教育の機会均等の精神に基づいて、働きながら学ぶ青少年に高等学校教育を受ける機会を与えるために、昭和23年に発足しました。

本校は、昭和22年8月に、文部省委嘱の商業実務講座(夜間)としてスタートし、昭和23年9月9日に、併設校として商業科定時制課程(夜間)を開校しました。当時の生徒定員は800名で、修業年限4年の男女共学校でした。

昭和24年9月1日、学制改革により、愛媛県立松山第一高等学校と統合され、愛媛県立松山東高等学校商業科となり、定時制(夜間)を併設しました。

昭和27年1月25日、愛媛県立松山東高等学校より分離独立し、愛媛県立松山商業高等学校に復活改称し、現在に至っています。

平成27年4月1日から修業年限を、従来の「4年」から「3年以上」に改め、3年間での卒業が可能となっています。(三修制)



<https://matsuyama-ch-pt.esnet.ed.jp/>
松山商業高等学校 定時制
790-8530 松山市旭町71番地
Tel 089-941-3875(定時制直通)
Fax089-941-3875(//)



◆教育課程（令和3年度入学生）（注）令和4年度入学生から教育課程が一部変更になります。

| 単位数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
|-----|------|---|------|---|-------|---|---------|---|------|----|------|----|---------|----|-------------|----|--------|----|------|----|---------|----|
| 1年生 | 国語総合 | | 現代社会 | | 数学Ⅰ | | 科学と人間生活 | | 体育 | | 保健 | | 書道Ⅰ | | コミュ英語基礎/英語Ⅰ | | ビジネス基礎 | | HR | | | |
| 2年生 | 国語総合 | | 世界史A | | 数学Ⅰ | | 家庭基礎 | | 体育 | | 保健 | | コミュ英語Ⅰ | | 課題研究 | | 簿記 | | 情報処理 | | ビジネス経済※ | |
| 3年生 | 日本史A | | 体育 | | 英語表現Ⅰ | | 生物基礎 | | 古典A | | 課題研究 | | 簿記 | | 原価計算 | | 情報処理 | | HR | | | |
| 4年生 | 現代文 | | 政経 | | 化学基礎 | | 体育 | | 英語会話 | | 総合実践 | | 広告と販売促進 | | 財務会計Ⅰ | | 経済活動と法 | | HR | | | |



「情報処理」の授業



「簿記」の授業

（注）※は、三修制を選択した生徒が履修します。黄色で示した部分は商業の科目です。

◆取得できる主な検定（全国商業高等学校協会主催の検定）

| | |
|------------|--|
| 珠算・電卓実務検定 | ビジネス活動に必要な計算の基礎的な考え方や計算能力の向上を図り、そろばんや電卓を使って、実務計算能力を判定する検定試験です。 |
| ビジネス文書実務検定 | 文書によって情報を伝達する基本的な知識や、パソコンで文書を作成する基本的な技能を判定する検定試験です。 |
| 英語検定 | 日常会話やビジネスの場面を中心に、国際社会で必要とされる英語力を判定する検定試験です。 |
| 情報処理検定 | パソコンを利用して情報の収集・分析・活用・報告を行う力や、情報に関する知識や能力を判定する検定試験です。 |
| 簿記実務検定 | 企業の経理に必要な知識や技術、経営状態などを理解・分析する力が身に付いているか判定する、商業教育の中心となる検定試験です。 |
| 商業経済検定 | 新聞の社会・経済面に掲載されているような、国内外の諸情勢を正しく理解する力が身に付いているかを判定する検定試験です。 |

◆部活動

バドミントン

卓球

陸上競技



定時制通信制総体(バドミントン)

◆主な学校行事



対面式（4月）

1学期

- 4月 入学式、始業式
- 5月 参観日・PTA総会、1学期中間考査
- 7月 1学期末考査、校内生活体験発表会、非行防止教室、スポーツデー、終業式



坊ちゃん劇場観劇（12月）



運動会（9月）

2学期

- 9月 始業式、県定通総体、開校記念講話、運動会、生活体験発表中予地区大会
- 10月 2学期中間考査、遠足レクリエーション
- 11月 地域理解学習
- 12月 坊っちゃん劇場観劇、2学期末考査、避難防災訓練、レクリエーション、スポーツデー、終業式



クリスマス会（12月）

3学期

- 1月 始業式
- 3月 学年末考査、スポーツデー卒業式、終業式



生徒生活体験発表大会（10月）

定時制Q&A

- Q** 制服はありますか。
- A** 制服はありません。高校生らしい髪や服装で登校してください。
- Q** 原付やバイク、自動車で登校できますか。
- A** 通学許可願いを出せば許可されます。ただし、自動車は校内に駐車スペースがありません。
- Q** 仕事との両立はできますか。
- A** 雇用主とよく相談して、学校生活を優先できる環境を整えておけば大丈夫です。学校は17時20分始業、21時15分終業です。
- Q** 3年で卒業することはできますか。
- A** 原則4年です。ただし、松山東高校通信制との併修などにより3年で卒業することも可能です。
- Q** 商業の検定は取得できますか。
- A** パソコンを利用する検定や電卓や簿記などの検定を取得できるカリキュラムになっています。



お茶会（11月）

学 費

- ・入学時の納入金 令和3年度実績 55,000円
- ・2年生以降の納入金は、毎年約30,000円
- ・授業料については、高等学校等就学支援金制度が適用されれば毎月の授業料は不要



入学式（4月）

主な就職先・進学先(平成28年度～令和2年度)

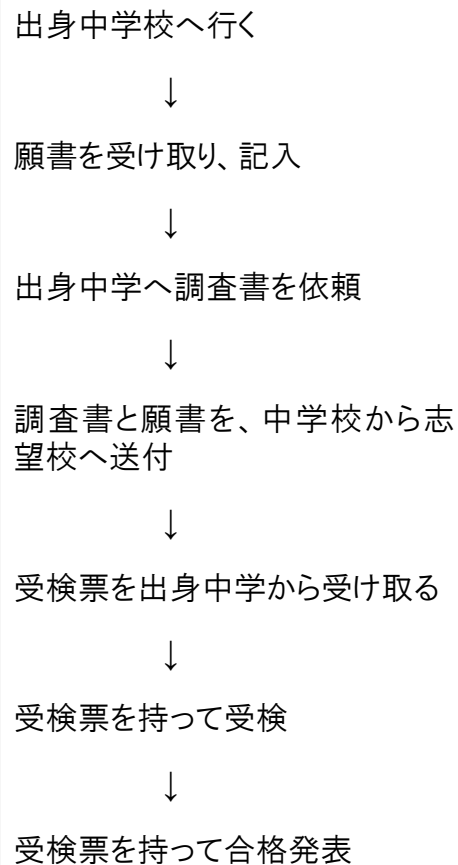
就職： フジマート(株)、横浜fカレッジ(1)、大和屋本店(1)、(株)四国名鉄運輸(1)、TMTマシナリー(1)、聖カタリナ大学事務職員(1)、サンタ(株)(1)、(株)サカイ引越センター(1)、兼松コミュニケーションズ(株)(1)、(株)KDDIエボルバ松山センター(1)

進学： 松山短期大学(1)、大原簿記専門学校(1)、

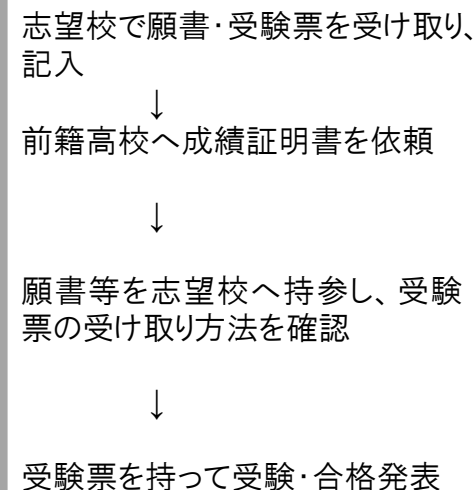


卒業式（3月）

一般入試の手続き



転・編入試験の手続き



一般入試は3月上旬に実施します。転・編入試験は3月下旬に実施しており、募集要項・願書等は2月以降定時制職員室に用意しております。受験を希望される方は、定時制までご連絡ください。

三 修 制

三修制とは、卒業に必要な単位を3年間で修得し、3年で卒業できる制度です。三修制を選択すると、他の生徒とは別に以下のことに取り組み、卒業に必要な単位数を修得することになります。

- ・2年次に週2日ゼロ時間目の授業を受けて単位修得します。
- ・松山東高校通信制課程の科目を受講して単位修得します。(定通併修)
- ・商業で取得した検定を単位に認定します。(技能審査の成果の単位認定)